

## どこに行っても「ウエルカム」のデンマークに感動

善家トシコ

### ★ありえないが現実に

新設された「看護課」課長として4月1日就任したばかりの私に、5月下旬ころ副所長から「デンマーク視察に行きませんか」と声をかけていただきました。就任したばかりの私が「ありえない」と思っていました。現実になり、最初は信じられませんでした。

デンマークは、佛教大学社会学部社会福祉学科で福祉を学んでいたころ、講義で「社会福祉の先進国」であることを初めて知りました。「信じられない」くらい福祉が充実していると感激したことを、今回の夏代さんの資料やレクチャーで再び思い起こしました。

### ★あつい熱い心意気に圧倒

視察前に、一緒に行く法人の3人と顔を合わせたのは、中能さんのプレゼンテーションの日でした。デンマーク視察のわくわく感と、法人のどんな仲間と一緒になんだろうという不安も持っていました。中能さんの楽しいプレゼンを一緒に聞き、質問している間に少し打ち解けた感じを持ちました。前泊した成田空港近くのホテルで、デンマーク視察にかかる思いを4人で遅くまで語り合いました。3人のデンマーク視察への、「あつい熱い」心意気に正直圧倒されるくらいでした。

### ★何か見つけなくては

私は、「福祉」での仕事は今回が初めてです。新設されたばかりの「看護課」の役割を具体的にどう展開していくか課題がいっぱいです。何かきっかけになるようなものをデンマーク視察で見つけられるか不安もありました。他の3人も、何か見つけなくてはと必死でお互いの思いを語り合いました。そこで、「お互い肩の力を抜いて」素直な気持ちでデンマークの現状を視る。そこで、それぞ

れの課題を見つけようと話しあいました。



### ★デンマーク福祉の豊かさ

夏代さんのダンホステルでの2日間のレクチャーは、事前にいただいた資料より更に説得力があり、すっかり「デンマーク」を知り得た気分になりました。

最初に訪問したアスタースバイでは、初めての視察先という事で、さすがに緊張しましたが「知り得たい」という思いの方が強く、楽しく視察することができました。

統合保育園サンクト・ヨーンズビヤグ、障害者アクティブティ&トレーニングセンター、国民学校イールスコーレ、盛の幼稚園、補助器具センター、社会精神居住施設ソルバング、高齢者ケアセンターとどこに行っても「ウエルカム」の心で迎えていただき、リラックスして視察することができました。

どの施設でも「デンマーク福祉」の豊かさを隅々まで感じ取ることができました。視察先ごとに、つい日本の現状と見比べてしまいがちでしたが、「風土」も「国民性」も「政治」もそしてそこから来る「価値観」も違うものを比較して「沈んだ気持ち」になっても

仕方がないと思い返しました。



夕食後、毎日語り合った3人も同じ思いだったと思います。戻ったら、それぞれ自分の立ち位置で現状を見据え、課題を明確にしてデンマークで得た「ヒント」をもとに取り組んでいきたいと考えました。

#### ★疑心暗鬼から信頼へ

はじめはお互い疑心暗鬼だった4人が、「視察」と「語り合い」を通して、お互いの仕事

への深い思いを知ることができました事が、デンマーク視察研修での一番の収穫だと考えています。この機会を与えていただいた「法人」に改めて感謝です。

